

令和3年度 大阪府立茨木工科高等学校（定時制の課程）第3回学校運営協議会議事録

日 時 令和4年2月4日（金）14:00～15:15

場 所 本校本館2階 会議室

出席者 学校運営協議会委員 6名 教職員 7名

1. 学校長挨拶

新型コロナウイルスのオミクロン株が流行中であり、本校でも感染する生徒や濃厚接触にあたる生徒が増加している。現在は休校に至らずに済んでいるが、今後も油断できない。校医の意見を参考に、感染対策に努めていく所存である。

2. 会長挨拶（後援会会長 川口）

新型コロナウイルスの影響により、経済が停滞している。コロナ禍になり、働き方が大きく変化している。そのような状況で会社をどのように運営していくかが非常に困難である。社員の働き方が色々ある現在、社員の役割やスケジュール考えなければ、経営が成り立っていかない。

コロナが落ち着いたときに新しいことを始められる準備が必要である。

3. 議題

1) 今年度の学校評価及び来年度の学校経営計画について（准校長 小川）

- ・学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見について①

生徒アンケートの「教え方に工夫をしている先生が多い」という項目と教員側の「工夫を行っている」という項目の結果に乖離が見られる。この乖離をどのように埋めていくかが今後の課題である。

- ・学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見について②

「進路について考える機会がある」という項目に肯定的な回答をした生徒の数値は低い。それは「(自身が) 将来について考えられていない」と捉えて回答したのではないか。色々な機会に生徒に人生について語る必要がある。自分の頑張りが将来に繋がる」ということを生徒に伝えていく。

- ・令和4年度学校運営計画承認

スクールミッション、スクールポリシーを令和4・5年度中に作成。

本校の社会的役割、どんな生徒に入学してほしいのか、どんな授業を展開してどんな生徒を育てるのか、卒業させるのか、次の社会へのつなぎとしてどのように役割を担うのか、といった方針を確立する。

2) 授業アンケート、学校教育自己診断について（教頭 長束）

- ・上記についての概要説明、数値の見方の説明

- ・例年とくらべ、新型コロナウイルスの影響によって大幅に下がっている項目もある。
- ・生徒アンケートの「学校へ行くのが楽しい」という回答率を上げることが課題

3) 学校・生徒の状況について

・資格取得状況について

生徒数自体が減っているため、資格取得者の合計も減少。取得者数と全校生徒数を比較すると、今年度は生徒数の1/3が取得しているといえる。

・生徒の生活状況について

今年度の特別指導は1件。厳重注意は9件であり、その内訳はバイク関係が8件、無断早退が1件。来年度以降も減少傾向が続くように努めたい。

・卒業年次生の進路状況について

応募前職場前見学は31件であり、一人当たり3社以上見学に行ったという結果。

また、就職希望者全員が正規就職での就職を希望。学校斡旋希望者8名だったが、うち1名は10月時点で正規雇用が決まり、現在働きながら登校している。

・保健等の状況について

身体測定の結果を見ると、本校の生徒は痩せ型・肥満型の生徒が多い。今後は生活習慣の改善を促していく。また、歯科検診や視力検査の結果を受けて、ブラッシング指導やスマホ等の使用についての指導を行っていく。

現在把握している本校生徒のワクチン接種完了者は18名。

4) その他

- ・新型コロナウイルスの感染者は大阪で1万人と報道されているが、倍はいるだろうと考えられる。保健所に報告している間に感染が広まっていると考えられるが、一方で集団免疫もできているのではないかと推測される。
- ・今こんな時代だから丁寧に学生に対応できる定時制の役割は重要。
- ・子どもは「授業だけでなく、普段から話しかけてくれる教員がおり、楽しかった」と言っている。また、資格の勉強にも付き合ってください、ありがたかった。

5) 諸連絡

- ・卒業式 令和4年3月1日（火）18:00～
- ・入学式 令和4年4月8日（金）17:00～